

2018 年度事業計画

1. 2018 年度事業計画

(1) 支部総会

日 時：2018 年 8 月 7 日（火）13:30～14:00

場 所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパスレセプションホール

議 案：支部規程の変更（事務局住所変更他）

報 告：2017 年度事業報告及び収支決算の件
2018 年度事業計画及び収支予算の件
研究助成審査結果について

(2) 支部大会

中部支部の活動を周知するとともに支部研究助成の成果発表の場を提供する。また、地域の時事の課題をテーマに公開パネルディスカッション等を開催する。

日 時：2018 年 8 月 7 日（火）14:00～17:00（支部総会と同日開催）

場 所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパスレセプションホール

テーマ：「中部における計画行政の現状と展望」

縮減する地域と地方財政のもとで、中部の市町村が直面する計画行政上の課題とその解決にむけた新たな試みについて政策経験の交流を促す。

(3) 研修集会

会員の相互交流や新たな知見を得ることを目的として、現地視察や地域有識者による講演、意見交換等を行う。

開催日：2018 年 12 月頃

場 所：未定

テーマ：未定

講演会：未定

視察会：未定

(4) 研究交流会

中部支部の活動の活性化を図るとともに、人的交流・情報交換・研鑽の場として、「研究交流会」を開催し、講演の後、講師を交えた意見交換を行う。

開 催：原則として年に 3 回程度 火曜日（予定）

場 所：（公財）中部圏社会経済研究所 会議室他 詳細は執行部にて決定。

①第 1 回

●次 期：6 月上旬～中旬

●テーマ：「自治体 PRE (Public Real Estate) 活用の期待と課題」
～ 公共施設管理と公有地活用の現場から ～

●講 師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング 永柳 宏 氏

●企画・運営担当：福島

(5) 2018年度研究助成

募集対象は、個人またはグループによる募集テーマにそった研究を助成する。グループは3人以上10名以内であり、申請代表者は学会員であること。個人への助成額は1件20万円以内、グループに対する助成額は1件40万円以内。助成総額40万円、採用件数は1～2件。

●テーマ： 転換期にある計画行政の現状・課題・新たな動き

縮減社会（人口・経済・財政）や求められる計画ガバナンスが変化するなかで、中部における市町村の計画行政（総合計画、部門別計画、空間計画、まちづくりなど）の実態把握や新しい計画行政手法やアプローチの検証、そのあり方の模索に資する研究について広く募集する。

●研究成果の発表：

来年度、支部総会において研究成果を発表し、「計画行政と中部」に掲載する。

●スケジュール：

2018年	5月中旬 6月30日 7月	募集開始 応募締切 審査委員会
2019年	3月末頃 7～8月頃 10～11月頃	中間報告書提出期限 2019年度支部大会にて報告 研究報告誌「計画行政と中部」NO.32に掲載

(6) 研究報告誌

支部大会及び研究助成等の成果を公表するため報告書を作成する。

「計画行政と中部」No.31の発行（電子メールなどで公開）

(7) 幹事会

- 【第1回】2018年4月 議題 2017年度事業報告・収支決算
2018年度事業計画・収支予算 他
- 【第2回】2018年7月 議題 総会提出議案検討 他
- 【第3回】2019年2月 議題 2019年度事業計画・収支予算 他